

農地の意向調査 結果報告

滝上町農業委員会

～概要～

【調査の趣旨】

現在、農業委員会では、受け手・出し手ともに、地域や時期などがわかる詳細な農地の将来動向を把握していない。

向こう 3～5 年位の意向を、今よりも詳しく把握することにより、今後円滑に農地の利用調整が図れるようにする。

また、農業委員会と町農政課が共同で取り組むことにより、情報共有を図り、農業振興施策との調整を図る。

【調査対象者】

滝上町で営農する農業者 計 51 名

【調査内容】

- ・農業従事者や家族構成、雇用者、農業後継者の有無。
- ・労働力の過不足、農業経営への今後の意向。
- ・やむを得ず借りている農地や借りられない農地の有無。
- ・施設整備の予定や法人化への検討。
- ・農地や農業施策全般についての意見や要望。

【調査実施方法】

平成 30 年 2 月 13 日に役場大会議室にて、営農者を対象に農業委員がヒアリングを実施。当日来庁できなかった営農者や土地持ち非農家へは事務局職員がヒアリングを実施。

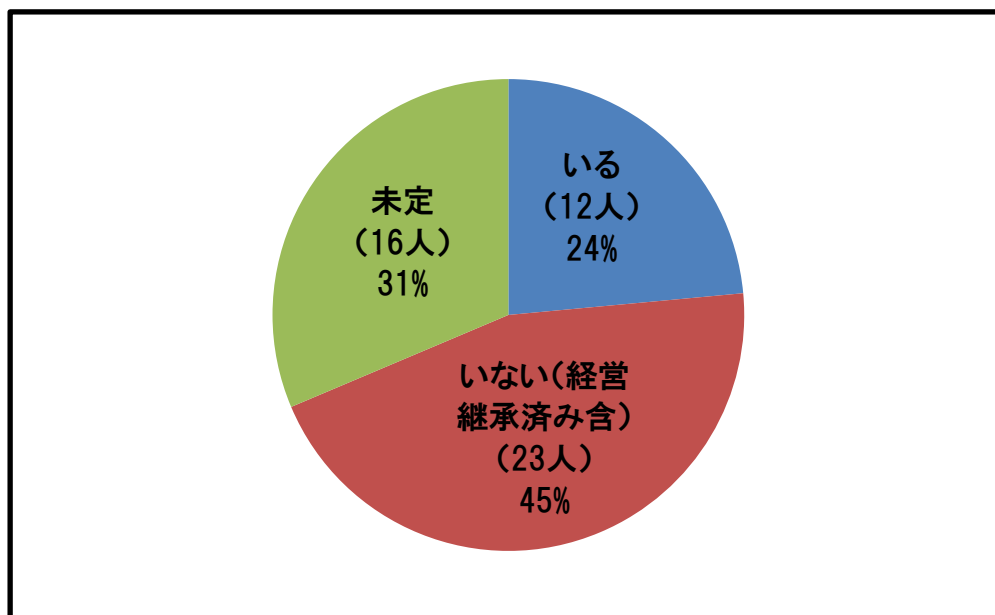
【意向調査結果の活用】

近い将来の農業経営の意向について把握することができたので、この結果を基に町農政課と情報共有を図り、共に担い手農家や新規就農者への農地の賃借等が進むよう様々な事業を行うことにより、遊休農地の発生防止および解消を図っていく。

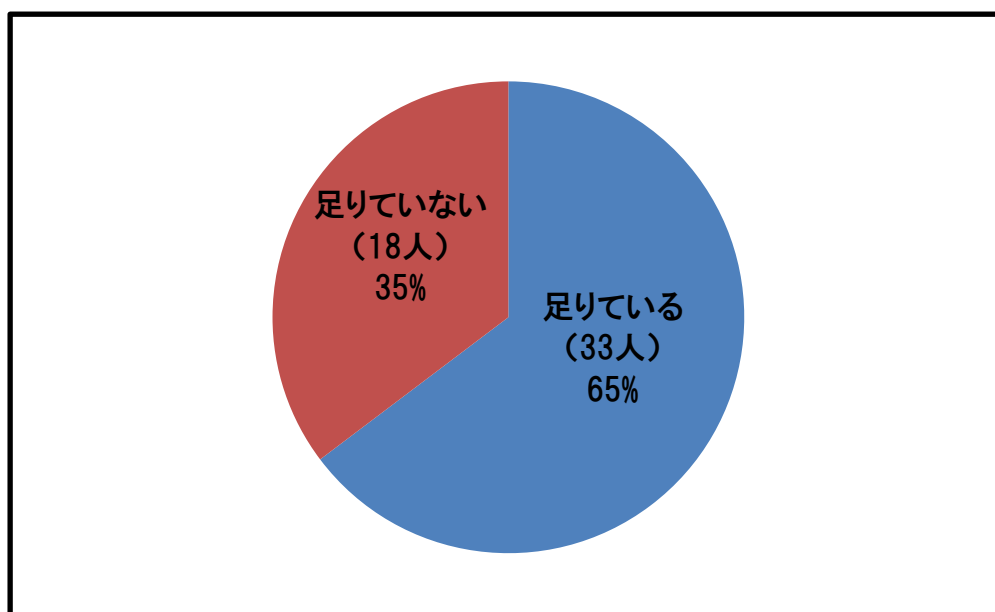
設問①あなたを含めて農業従事者の人数を教えてください。

氏名等、個人情報のため非公開。

設問②担い手となる農業後継者はいますか？



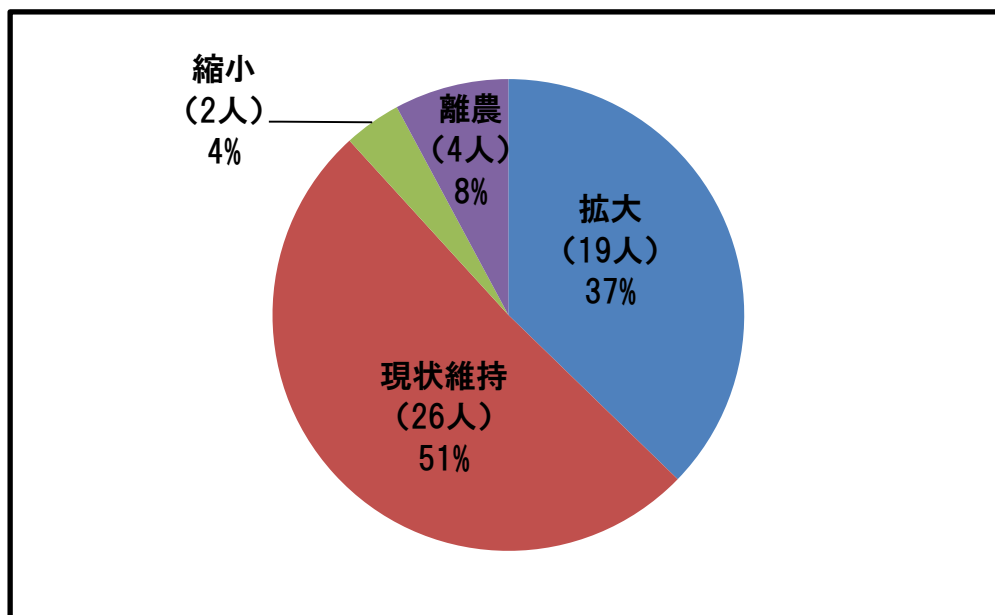
設問③労働力は足りていますか？



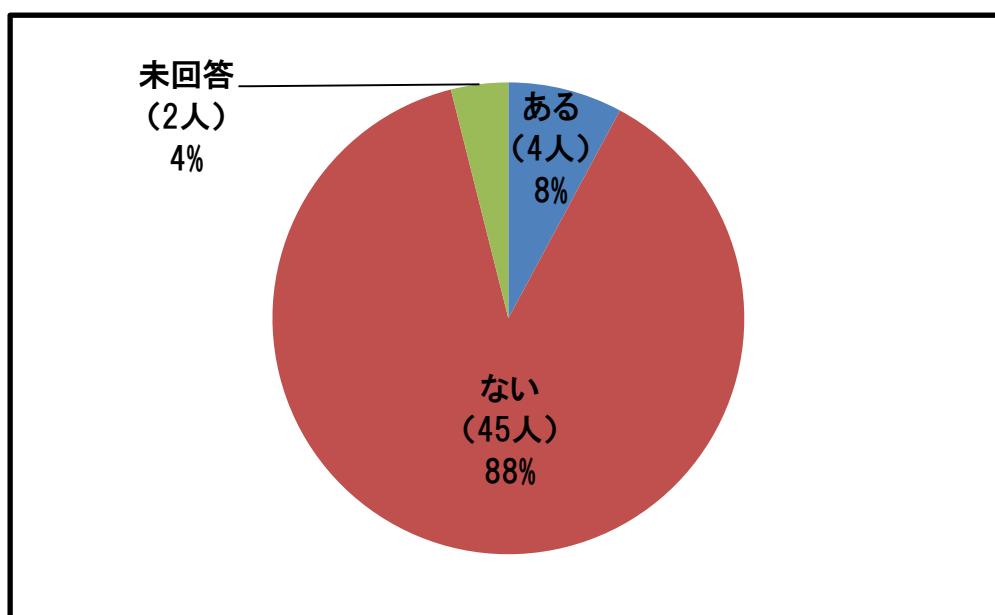
・足りていない労働力

種植、収穫、畑作業全般、トラクター作業、搾乳、選別、ハウス張り、圃場管理

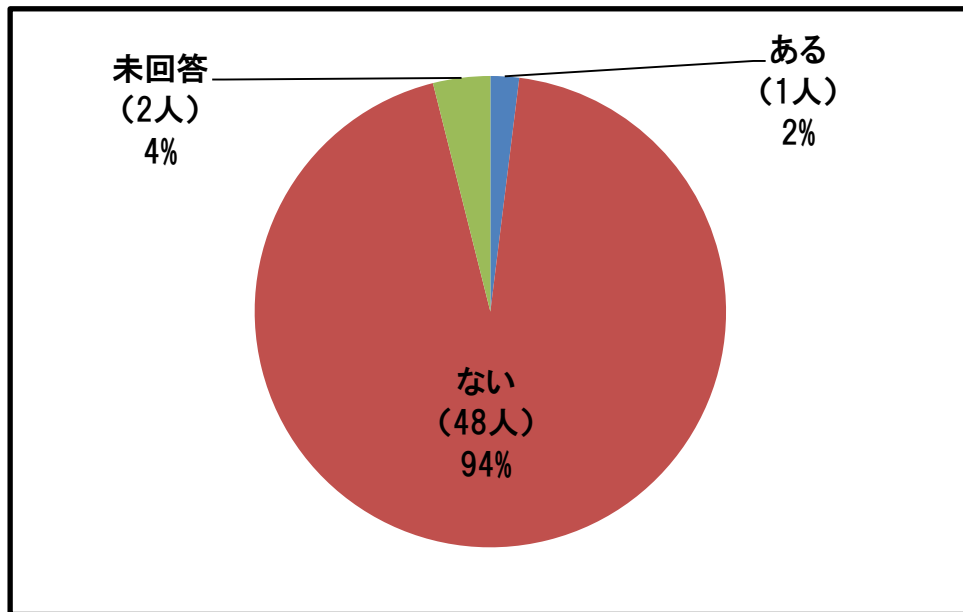
設問④近い将来、農業経営をどのように考えていますか？



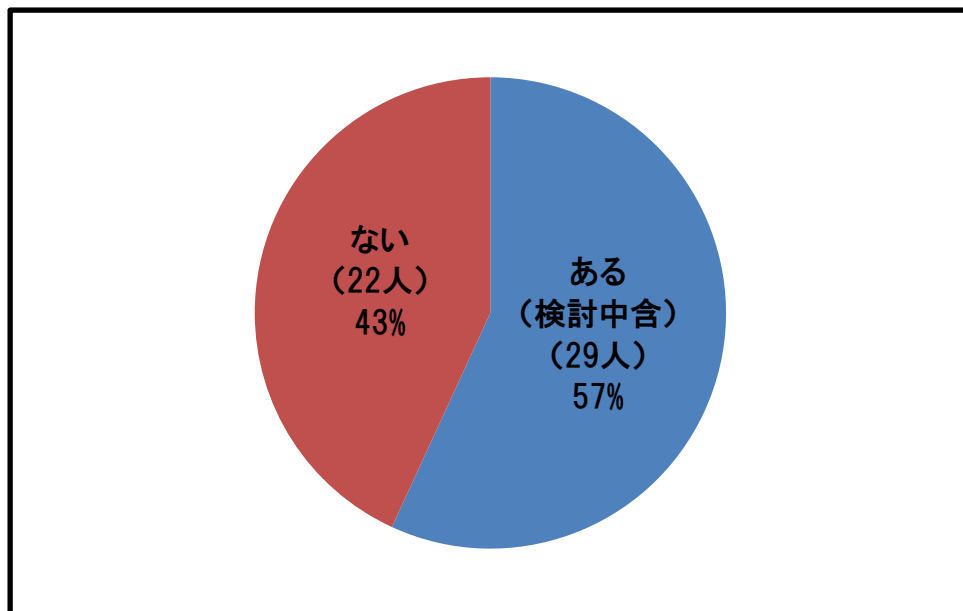
設問⑤現在農地の所有者が死亡しており、相続もされていないため、やむを得ず所有者の親族(の1人)から借りている農地はありますか？



設問⑥所有者が死亡したことにより、借りたくても借りられない農地はありますか？



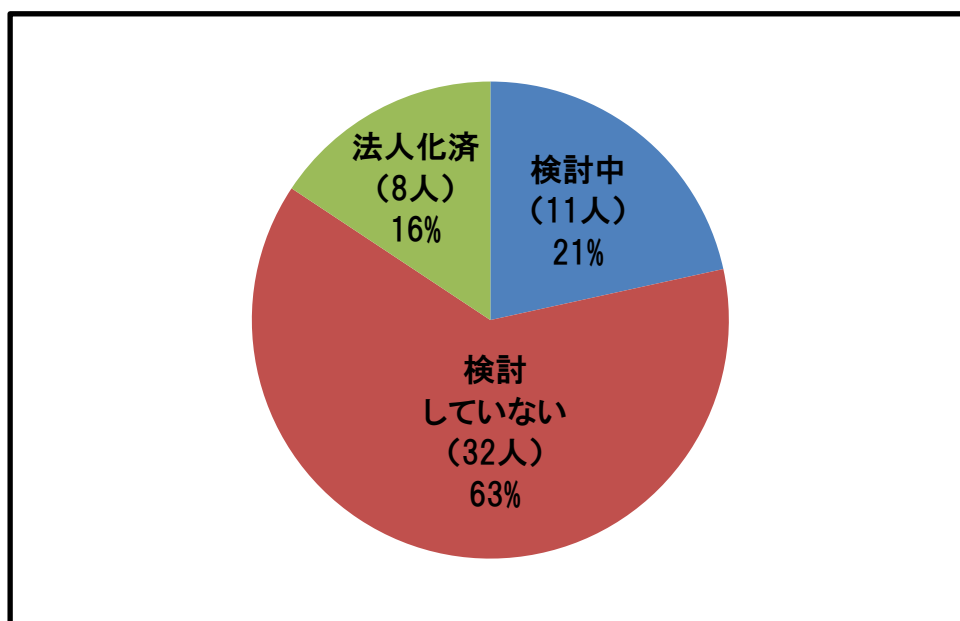
設問⑦今後、施設整備(投資)を行う考えはありますか？



・施設整備予定のもの

倉庫、農業機械、牛頭数、育成舎、乾乳牛舎、ハウス、散水施設、作業場、鶏舎、フリーストール牛舎、低温庫

設問⑧法人化について検討していますか？



設問⑨意見や要望

- ・農地の購入、もしくは借りたい。
- ・農業経営安定のために、子育て支援をお願いしたい。
- ・町全体として農業生産力の維持・拡大が図れるよう、農業施策の推進を強く希望。
- ・畑作農家の戸数確保、拡大に向けて、町農業施策をしっかり進めて欲しい。
- ・畑作農家の継承がスムーズに図られる施策を進めて欲しい。
- ・基盤整備も将来的に出てくるので、今後とも支援策を継続実施されるようお願いしたい。
- ・「耕畜連携」をこれからも進めて欲しい。
- ・通年雇用、通年就労のシステム化。
- ・町、自治体主体の法人等があれば検討する、個人での法人化は考えていない。

- ・農地の価格を上げてはどうか
- ・比較的農地はまとまっている方だが、更なる集積でもっと効率的な営農が可能になる。
- ・町内で希望が持てるような農政活動をしていただきたい。
- ・農地の集積をしたい。
- ・現在、国が進めている農業政策の規制緩和には反対です。
- ・交換分合があれば考える。
- ・法人化に向けての相談をしたい。
- ・将来的に家庭の不安大、亡人生活は考えやすい(親の不安)。
- ・農地交換分合ができないのか。
- ・農家、戸数が減少して良いのか。行政的にどう考えるのか。

～ 調査にご協力いただき、ありがとうございました ～